



地域医療連携室だより

2017年度 第6号 1月

第1回出前講座を三種町で開催～参加者に高評価をいただく～

JCHO 秋田病院では、地域住民の健康づくりのお手伝いとして、能代山本地区にお住まいの皆さまを対象に、無料で訪問し健康講座を実施しております。昨年12月14日（木）、三種町の中嶋自治会さまよりお招きいただき、第1回の出前講座を開催致しました。会員約30名の皆さまの参加があり、「知って得する薬の知識～薬を正しく服用するために～」と題して、当院茂野薬剤科長が講師となりお話をさせていただきました。身近なテーマとして、熱心に興味をもって聞き入っている様子で、とても高評価をいただきました。

今後も地域住民の健康を守り維持するため、近隣の各種団体（自治会、老人会など）や医療機関とも連携し、健康講座のみならず最新の医療情報提供や認定看護師による、看護ケアの検討など、幅広く対応していきたいと考えております。どうぞお気軽にご相談ください。
(地域医療連携室 高松絵里子)

(お申込み方法) 随時受け付けておりますので、直接当院へお申し込みください。

日時と場所はお申し込み後に担当者と調整させていただきます。

(お申込み先) JCHO秋田病院 地域医療連携室

T E L : 0185-52-3271 (代表)

(費用) 無料です。

講座メニューの例

- ◆介護保険制度について
- ◆減塩のすすめ
- ◆褥瘡ケア・ストーマケア・失禁ケア
- ◆がんの痛みと医療用麻薬・痛みを緩和するケア
- ◆糖尿病の各種治療・足病変のアセスメントとケア など。
- ◆薬の知識
- ◆認知症の知識とケア
- ◆抗がん剤による副作用へのケア



年男・年女特集

新年を迎え、今年の干支・戌年の年男・年女を特集しました。JCHO秋田病院と附属介護老人保健施設の戌年生まれの総数は32人。内訳は、昭和33年生まれ（今年60歳還暦）4人、昭和45年生まれ（今年48歳）14人、昭和57年生まれ（今年36歳）9人、平成6年生まれ（今年24歳）5人となっております。その中で最もフレッシュな5人に自分の自慢できる事と当院の長所を書いてもらいました。

（地域医療連携室 褐田宏人）

JCHO秋田病院で理学療法士をしている三嶋利駆です。私の自慢は、どんな激辛料理も美味しく食べられる事です。常にラー油は持ち歩いています。

そして、JCHO秋田病院の自慢は地域と病院間の繋がりを大切にしているところです。病院がある場所は小さな市ですが、多職種連携し地域へ還元する力は絶大だと思います。

（リハビリテーション科・理学療法士・三嶋利駆）



プライマリーナース制度を取り入れており、自分の担当の患者様である意識と責任を持ち看護を行っています。また退院調整にも力を入れており、患者様の望む退院支援ができるよう日々の患者様やご家族の方とのコミュニケーションを頑張っています。

（3階病棟・看護師・大柄有希）



手術室看護師の久保市麻利安です。

4月で看護師4年目に手術室勤務3年目になろうとしています。手術室勤務のため、外回り看護師では手術前後に訪問を行い患者様と関わることがあります。手術を迎える患者様は不安や緊張が

見られると思いますが、自分の笑顔で不安を安心へ変えられるように毎日笑顔で元気に接し関わっています。

（手術室・看護師・久保市麻利安）

当院は地域に密着した医療や看護の提供を目指しており、住民の皆様や患者様からは明るくて親切な対応に多くの声を頂いております。自分は限られた時間の中でも患者様に寄り添い丁寧に対応することは得意であるため、今後もより看護師としての技術や知識を深めて寄り添った看護の提供を目指していきたいと考えております。

（4階西病棟・看護師・佐々木桂）



4階東病棟は、急性期、回復期、終末期それぞれにあった看護が必要となります。終末期の方であれば、本人だけでなく家族への看護も大切になってきます。回復期であれば回復の過程を患者さんと分かち合うことができ、自分の自信にも繋がり、やりがいを感じて日々働かせていただいている。

（4階東病棟・看護師・佐藤咲希）



介護老人保健施設コーナー

拡張したデイケア施設の内覧および意見交換会を開催

～能代山本地区介護事業所の担当者様をお招きして～



平成 29 年 12 月 26 日 (火) の 17:30 から能代山本地区介護事業所のご担当者さまをお招きし、施設内覧および意見交換会を開催しました。石岡施設長から、当施設は能代市唯一のデイケア施設であること、スペースを拡張し対応能力を上げたのでぜひ利用していただきたい旨の説明がされました。また平成 30 年 4 月から JCHO 秋田病院が能代市本庁地区の地域包括支援センターの運営を受託することに伴う人事異動で、MSW 飯坂の後任である MSW 三熊が挨拶申し上げました。事業所ご担当者様には拡張スペースのほか、リハビリテーション室もご覧いただき「普段見る機会がないのでたいへん参考になった」との声をいただきました。今後もこういった意見交換会を開催しながら、よりよい介護老人保健施設を目指していきます。

正月恒例の獅子舞を披露 ～第四保育所に敬老の日慰問のお礼として～



新年を迎え、最初のレクリエーションとして第四保育所にて平成 30 年 1 月 10 日(水)獅子舞を披露してきました。これは敬老の日におじいちゃん、おばあちゃんたちに歌と踊りを披露しにきてくれる園児たちへのお礼として訪問しているものです。園児たちの学力向上、無病息災を祈願して獅子が園児、保育士さんにご利益を授けました。子供たちの健やかな成長を心から祈願いたします。

職員ペンリレー



～第3回～

今年はダイエットを頑張ります！

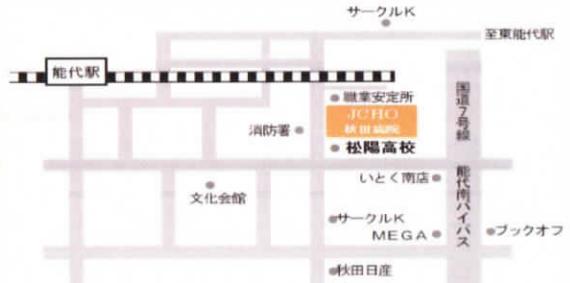
～体重増で決意、目標はマッチョな松●●志のような体～

JCHO秋田病院附属介護老人保健施設3階フロアの介護福祉士・福岡諒太です。

平成〇年10月26日生まれの2△歳、血液型はA型。最近の悩みは、就職してから増えた体重が減らないことです。

入職当時より1☆kg以上増となり、体が上げている悲鳴を日々感じています。そこで、今年はダイエットを頑張りたいと思います。目標としては某芸人「松●●志」のようなマッチョな体。決意を新たにした年初め、嬉しいことが・・・某テレビ番組の2018年の星座×血液型運勢ランキングで、さそり座×A型が1位となっていたのです！これを励みに、今年はダイエットを頑張ります。仕事の方も今まで以上に気合を入れて頑張り、体重を減らしていきたいと思っています。

(介護福祉士・福岡諒太)



独立行政法人地域医療機能推進機構
秋田病院
地域医療連携室
秋田県能代市緑町5-22
電話：0185-52-3271（代表）
FAX：0185-54-7892（代表）
FAX：0185-54-1266（連携室直通）

編集後記

三浦：慌ただしい時こそ優しい言葉に癒されます。『お疲れ様です』『ありがとう』♡

高松：フレッシュな年男・年女、笑顔が素敵です、活躍期待しています！！！

安藤：新しい年に新しい事にチャレンジ！心も体も健康に過ごしたいなあ♡

三熊：新鮮な気持ちで今年も一年頑張りましょう。

袴田：今年はどんな話題で盛り上がるのか、不倫や大相撲問題は飽きました。